

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【81】

2. 日時：令和4年2月4日 13時30分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

名倉安全管理調整官、忠内安全管理調査官、江崎企画調査官、千明主任
安全審査官、服部（正）主任安全審査官、三浦主任安全審査官、藤川安
全審査官、谷口技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 部長（電源建築） 他23名※

電源開発株式会社

原子力技術部 原子力土木室 課長代理※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁のハツリです。
0:00:04	時間になりましたので、ただいまから、島根原子力発電所 2 号機の設工認についてヒアリングを開始いたします。
0:00:12	本日の議題は、地盤の支持性能のうち、
0:00:17	地盤物性値に関わる項目となります。
0:00:20	よろしいでしょうか。どうぞ。
0:00:25	はい、中国電力ヨシツグでございます。了解いたしましたどうぞ。
0:00:30	規制庁の服部です。
0:00:31	本日は、資料の説明の前に、規制庁側から伝達事項がありますので、申し添えます。よろしいでしょうか。どうぞ。
0:00:43	はい。中国電力ヨシツグでございます。了解いたしました。
0:00:47	それでは伝達事項について説明をお願いします。規制庁側から説明をお願いします。どうぞ。
0:00:54	規制庁の千明です。
0:00:56	ちょっとヒアリング先立ってですね、こちらからですね伝達させていただきます。
0:01:02	江藤、先日 1 月 31 日に、本日のですね、ヒアリングす。
0:01:08	に関するですね資料、地盤紙の支持性能のですね、補足説明資料ですね、提出していただきまして、その内容確認してるんですけど、ちょっとですねこの内容、
0:01:19	確認していきながらですね、こちらはですねこの項目でですね、要するに確認する内容っていうのがですね全く説明がなくてですね
0:01:31	説明を放棄してるのかなというふうにですね疑いがあるような資料になっておりますので、
0:01:37	まず、今日、予定していたですねこの項目については、ちょっと資料を作り直してもらってす。最低としてまた改めてですね、説明の機会を、
0:01:50	設け、
0:01:51	ていただければというふうに思ってます。
0:01:54	その上でですね、なぜこんなこと言ってるか中国、中国電力としてですね、ここが
0:02:03	この説明の項目ですね何を説明しなければならないか。
0:02:07	ということをですね、どのように考えているか、こちらについてですね、お考えを説明してください。どうぞ。
0:02:21	はい。中国電力の蘇武でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:25	本日のご説明資料といたしましては、
0:02:31	今回の
0:02:32	残りの改良地盤に関する物性値の取り扱いというところを、
0:02:38	あと入力地震動の設定に対する地下構造のモデルについて、衛藤 2 号エリアと 3 号エリアでそれぞれ、
0:02:46	いうものについて、考えております。改良地盤につきましては、設置許可で記載してある内容について、衛藤、どういうふうを考えて設定しているかということと、
0:02:58	あと新規に設定しているものに対してどういう、どういったもので確認をしていくかということをご記載をさせていただいております。
0:03:06	入力地震動の方につきましては、
0:03:09	当設置許可段階でお示し、しておりますけれども、それぞれのボーリングもちつきました速度層の断面図等を用いまして、どのようにして設定したかということをご記載をしております。以上でございます。
0:03:23	はい。規制庁の干渉です。許可時にですね約束していた事項としてですね優先的に説明するものとしてこちらの認識としては
0:03:33	改良地盤がですね物性値、このですね試験結果がですね当然優先してですね説明されるというふうな認識でいるんですけど、出された資料でですね項目は立っているんですけど、中身がですね
0:03:47	その内容がですね全く説明がなくてですね、約束が不履行なんではないかというふうに感じています。衛藤今尾
0:03:59	実際ですねこの物性値の状況というのは、どの、どうなっているのか、そのあたりについて、現状についてお答えいただけますか。
0:04:15	はい。中国電力のヨシツグでございます。物につきましては改良地盤の、
0:04:23	各鋼管杭五藤のところで、今回、改良地盤の一番から 6 番にそれぞれ、
0:04:34	場所と、分布状況とあと広報を踏まえまして、やっております。
0:04:41	で、既設で改良地盤やったものにつきましては、
0:04:45	今回、高圧攪拌工法、
0:04:49	を行ってございました改良地盤、藤波返し重力擁壁のところにつきましては、強度特性が、支持機能ということで強度特性が重要と。
0:04:59	考えまして一軸の強度結果を、をつけさせていただいております。
0:05:04	また多重鋼管杭での改良地盤につきましては、合成、
0:05:10	変形抑制という観点で今回変形特性のものをつけさせていただいております。
0:05:16	防波壁の逆T擁壁のところにつきましては、設置許可で追加の薬液注入を、をさせていただいてるという、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:25	いいところがありましたので、その部分につきましては、計画、こういった計画で確認をしていくかと。
0:05:32	いった方針のものをつけさせていただくとともに、これも模多重交換の
0:05:40	地下水を抑制すると。失礼いたしました。浸水防止という観点で、地盤改良後というのをやってるんですけども5番目のものにつきましても、今、
0:05:53	実施中ございましてこれについても、その方針を示すという形でお示しをしているところでございます。以上でございます。
0:06:02	規制庁の江崎です。そこにそごがあるんです。
0:06:05	大きなそごがあるというよりは、
0:06:07	約束不履行と言われてるところにそごが該当してます。
0:06:13	中国電力は、設置許可の段階で、テンロク等ですね添付6等で書いている話は、詳細設計の段階においてですね。
0:06:24	PS検層に基づく地盤改良の物性値。
0:06:28	イが確保されていること。
0:06:32	あと3軸試験等の室内試験、
0:06:36	及び現1件で確認するっていうしてるんですよ。
0:06:41	ですから、
0:06:42	使用前検査に先送りすることは許されないんです。
0:06:46	ここで、すべてを、詳細設計の段階でつつつてますんで、
0:06:51	皆さんが皆様中国電力は言ってる話は女川のストーリー載ってますが、
0:06:58	全然
0:07:00	ステージが違って、この女川では、設置許可の段階で、
0:07:05	試験施工または一部、すでに、
0:07:10	挫折した地盤改良に対して、設計値を定めています。
0:07:17	それは基本的に三次試験も含めてですね所、詳細な
0:07:22	試験、試験表に基づいて
0:07:25	定数を決めていると、ということです。それで、
0:07:29	うん、設置許可の段階で、それは、
0:07:32	設計用の物性値として妥当であるという、
0:07:36	うん。
0:07:38	判断がくだされています。
0:07:41	それでそれは、詳細設計段階においてもそれを使っても問題ないといった結論になってるわけです。そうした上で、ただし、実際にまだ、
0:07:51	途轍も終わってない建設、
0:07:54	途中になっているものですね、これに関してもありますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:57	施行、彼らの文章の中では施行後に、品質保証の観点でっていう話になってるわけですから使用前検査にさ、そそう検査がゆだねられていると。
0:08:08	いった状況になっていますが、皆さんのところは、
0:08:12	詳細設計の段階において確認するって異なってるんすよ。で、さっき言った一軸試験なんていう話じゃなくてそんな簡便な、
0:08:20	黙っとる話じゃなくてちゃんと詳細な3軸試験、または動的な試験を踏まえて、ちゃんと設計用物性値、
0:08:28	妥当であることを確認。
0:08:30	するっていうことが目標として掲げ、方針として書かれているわけですから、
0:08:34	そこはその約束が不履行だということになります。
0:08:38	言ってる内容が私たちが言ってる。
0:08:41	ことは理解。
0:08:43	できましたでしょうか。
0:08:47	はい。中国電力の清水です。すいませんおっしゃられた通りちょっと女川ベースに作ってまして、ちょっと我々の認識が甘かったというところがあります。大変申し訳ございません。
0:08:59	先ほど江崎さんがおっしゃられたようにですね現地の方で今やってるところもしくはこれからやろうとしてるところがございますので、現時点での結果をですね、ちょっと取りまとめまして、
0:09:10	そこも含めて中国電力のステージを医師設置許可段階でお約束したことをですね意識しましてですね、今後資料として取りまとめさせていただきたいと思えます。以上です。
0:09:21	規制庁の江崎ですよろしくお願ひします。そもそもこの文章、携わったのは清水さんご本人ですよ。その辺も踏まえてですね。
0:09:29	実際なぜこれを女川に、
0:09:32	のような文章になってしまったのか。
0:09:34	長尾まねてっていうこと自体がそもそもおかしくて、
0:09:39	実際にその女川を踏襲しながら、島根の設置許可の添6に携わったのは、清水さん自身ですよ。
0:09:47	そうした人がちゃんと、その組織の中核にいながらも、基本的にこういう図書が出てくるってのは考えにくいんですが、
0:09:56	どういったことによって、どうしてこういったようなことが起きたんでしょうか。
0:10:00	どう考えられてますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:05	はい中国電力清水です。本当に大変申し訳ないですけどようがないんですけど先ほども言いました通りですね、女川のステージを我々はいいいというふうに判断してですねそういうふうな今のような資料を、
0:10:19	お出ししているという状況です。もうちょっと設置許可の段階でのですねコメントをしっかりと理解した上で、資料作り、それから回答すべきだったというふうに反省しております。申し訳ございませんでした。
0:10:32	規制庁だけです。基本的にですね、設置許可では一軸試験結果とか岩盤の物性値を代表してとか、そういう形で割と、それだとしても保守的になり得るように、基本的には、
0:10:47	安定性を検討しています。
0:10:49	なので特にそこにはもう問題はないと思ってはいますが、今回は、
0:10:55	購入設計は詳細設計ですから、
0:10:58	そういった基本的に適用性がまだはっきりしていないものを、設計値として使えるとは、私は判断で、
0:11:06	できませんので、やはり、
0:11:09	テンロクで約束したように 3 軸試験、
0:11:13	動的シンドウ 33 軸なり、まだ中空ねじりも含めてですねそういった検討をしていただく必要があると思います。
0:11:20	その準備はできているんでしょうか。
0:11:25	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:11:28	今おっしゃられた通りボーリング調査後 3、3 軸とか、資金の準備の方は進めております。
0:11:35	で、
0:11:35	今回の資料、すいませんそのあたりが全く書かれておりませんでしたので、なんですけれども今準備を進めておりまして、
0:11:44	先ほどありました 30 分圧縮の試験等をですね、進めておりますので、ちょっとそのあたりの記載が不十分でご説明もしておりませんでしたので失礼いたしました。以上です。
0:11:56	規制庁の江崎です。私はですね、一番危惧しているのは、3 月以降に、大方のですね、土木構造物や、包丁て関係のですね書類が計算書が出てきます。
0:12:09	その時に使われてる物性値が、今言った試験結果に基づく必要があります。
0:12:15	そういうことを考えると、
0:12:16	場合によっては計算が再計算になる可能性もあり得るわけですね。
0:12:21	ですので、ここは、
0:12:23	どうやって設計条件を固めていくのか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:26	実際に獲られた物性値が設計上条件と違った場合に、どういう設計上の立て付けにそれを扱って安全性を確認するのか。
0:12:36	そういったことも踏まえてですね、ここはロジックをはっきりさせないと、3月以降出されるものも、
0:12:42	もしかしたらタラレバの設計条件になっちゃいますから、我々としてはそれって、
0:12:48	設計条件がまず正しいことから、審査は行っていくわけですから、そこは審査できないってことですねだから、出てきた結果が今日中に入ってますっていうだけの結果論でしかすぎなくて、
0:12:58	一番大切な層、
0:13:00	設計定数とかそういったものをですね、設計に関わるその条件等のそのプロセスの中の、その妥当性が一番我々としては審査として一番重要だと考えてますんで、
0:13:12	こういったところがちゃんと十分に説明できないんであれば、
0:13:15	十分その時間をとって、そういった書類は作っていただく必要があると思っ ていますがいかがでしょうか。
0:13:24	はい中国電力清水です。
0:13:27	おっしゃることよく理解しました現状の調査、それから計画の方も確認しまして ですね、後の値を出してる計算書への反映をどのようにするかといったところ のロジック、スケジュール感を考えましてですね。
0:13:41	ちょっと社内で持ち帰りまして、検討した上で今後の方針をご説明させていた だければと思います。以上です。
0:13:49	わかりました。まずですねこの設計まで、今のプロセスも含めて、
0:13:53	どう、
0:13:55	設計のを、を構築していくのか補方向性ですね方針をですねそれをまず考え た上で、それで、地盤調査ですね、追加調査も必要になってくるかもしれませ んけども、
0:14:08	そうしたことも踏まえてですね
0:14:10	いつまでに何ができるかっていうことも、もう一度ですね、
0:14:14	会社全体で考え直していただきたいと、調整していただきたいと思っていま す。よろしく申し上げます。
0:14:25	はい。中国電力西です。いろいろとご指摘いただきまして、我々の至らんとござ いまして申し訳ございません今いただいたコメントを踏まえまして、スケジ ュール的なもの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:35	ロジックを含めて、検討しまして改めてご説明をさせていただきたいと思えます。申し訳ございませんでした。ありがとうございました。
0:14:45	規制庁の服部です。
0:14:46	ただいまのやりとりに対して、補足することがある方おられましたら、補足していただきたいんですが、どなたかおられますでしょうか。どうぞ。
0:15:05	規制庁のハツトリです。はい。特に今の発、やりとりに対して補足することがないようですので、中国電力の方はですね今のこちら側ですね発言を真摯に受けとめていただいて、
0:15:19	対応方よろしくお願ひいたします。よろしいでしょうか。どうぞ。
0:15:25	はい、中国電力クニシですかしこまりました。よろしくお願ひいたします。エザキですけども。
0:15:30	今のですねご検討された結果ですね、割と大きな問題ですから、全体のスケジュールに関わる話ですから、割と早急に対応していただきたいと思っています。それですね。
0:15:41	大体目途として、いつごろまで二相体制っていうかですね建て直しができるかっていう話。
0:15:49	方向性ですね。
0:15:51	はいいつごろまでに説明が可能でしょうか。
0:16:02	中国電力の清水です。現地の方との確認もありますのでちょっとこの場ですねいつまでというのは言えないんですけど、できるだけ速やかに回答したいと思いますけどまずですね、いつまでに回答できるというところをですね、
0:16:15	ちょっと事務局通してですねご回答させていただければと思います。申し訳ございません。規制庁の江崎ですぐには回答できないでしょうが、目途の人はやはりですね大きい話ですから1週間ぐらいに、ある程度、
0:16:29	その進捗状況も含めて説明が必要だと思えます。
0:16:33	基本的にこれが1ヶ月2ヶ月を過ぎてしまうととんでもない話になっちゃいますんで、
0:16:38	やはりどこかで会合はここういった案件に関しては、明らかにしなきゃいけないりますので、
0:16:46	早めにこのご回答をお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。
0:16:53	はい。中国電力新居です。了解いたしました。
0:16:58	規制庁の服部です。
0:17:00	ほ、さらに補足する点、ある方、発言の方をお願いしたいんですがよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:13	規制庁の服部です。はい。特に補足する点、今の発言に対して補足する点はないということで、私の方から補足をさせていただきます。
0:17:25	本日は前回の地盤物性値に関する資料についての事実確認の残件分もありますけれども、
0:17:34	今日確認しようとしたことも、についてもですね、地盤物性の妥当性に関わる事実確認になります。
0:17:41	改良体以外の物性値についても、
0:17:44	妥当性の確認されていない物性値を用いた詳細設計が認められた実績ってのはありません。
0:17:50	ですから、地盤改良体だけではなく、その他の物性値についても、例えば慣用値とか文献値を用いている物性値を含めて、
0:18:02	妥当性に関する十分な説明がなされる必要があります。
0:18:06	したがいまして、
0:18:08	前回の地盤物性値に関する資料も含めて、一旦差し戻しをさせていただいて、
0:18:16	改めて十分に妥当性が説明された資料で、残件分の実事確認をさせていただきたいと考えています。
0:18:25	よろしいでしょうか。どうぞ。
0:18:29	はい。中国電力ヨシツグでございます。了解いたしました。衛藤。前回のヒアリングのものと合わせて今回の資料もあわせて拡充したもので、妥当性を説明できるように、
0:18:41	さしていただきたいと思います。以上です。
0:18:43	規制庁の江崎です。ヨシツグさんのその妥当性地盤物性の取得のために、その説明としてですね妥当性の説明としてはどういう説明しようと思っておりますか。
0:18:58	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:19:01	物性値の試験が取れるものは
0:19:05	そこのあたりを整理いたしましていきたくております。で、
0:19:09	なかなか試験が難しいような大きなれきのようなものについては、
0:19:15	もう少し今から整理をしたいと思っておりますけれども今文献値等のものとその文献値で行った実験のものを使っております。それを、
0:19:26	島根の場合、どうなのかということと、
0:19:29	あと前回のコメントもありましたけれどもその分布範囲、
0:19:33	どういったそこによる値による影響があるのかとそういうあたりも整理をいたしまして今の値で、どうなのかというところをご説明したいと今考えております。さらに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:43	他のメンバーとも相談いたしまして、必要な妥当性の確認はしていきたいと思 います。以上です。規制庁の矢崎です。
0:19:51	はい。ちょっとわかってわからん。多分理解されてないなと思っているのは、ま ずそういう特殊な案件ですね、代表するとかいうのは、
0:20:02	言われる通りですけども、
0:20:03	その取得できた、不足できるところ、
0:20:06	取得できたものに係る関係してもですねただ取れましたっていうことではなく て、
0:20:12	取得した位置。
0:20:14	その深度でいつとあれが、
0:20:17	その地盤物性値の代表と、
0:20:21	いえる場所で取っているのかっていう説明も含めて必要あって、その調査位置 の妥当性から、
0:20:28	挑戦する詳細試験等はJIS規格とか等で、どういう条件で試験したのかってい うことを説明しなきゃいけないでしょうし、
0:20:37	信頼ある実験に基づいてる等は実験のそのいろんな条件があるんであれば、 その実験の結果も含めてですね。
0:20:46	ただ、設計値を示すのではなくて、
0:20:49	その実験結果を、どういう実験結果なのかっていうこともわかるように示してい ただくっていう必要性があると、いわゆる、
0:20:56	取得した位置の妥当性から、試験方法の妥当性、それと、
0:21:01	実際その試験結果能勢制度の経緯として、最終的に設計値まで導いた、
0:21:09	流れが妥当であることをちゃんときちっと説明していただきたいということを、 ハツリは言っています。その辺は理解できますがそこが我々の審査ポイント なんですよ。
0:21:19	そうしたものが全部歯抜けの状態になってる限りでは、審査ができないので、
0:21:25	実際としては書類を受けを受け取ってもその審査には入れないという状態に あるということを理解してますか。
0:21:34	はい。中国電力のヨシツグでございます。はい。コメント理解いたしました。
0:21:40	おっしゃられる通り、
0:21:42	衛藤設置許可でも、ボーリング、採集地による分布状況での代表性ですとか、
0:21:50	あとは網羅的にそういったところを考慮しているのかというのを設置許可から いろいろとコメントいただいても、我々も理解をしております。そういったところ の資料を含めまして、
0:22:00	その選んだ理由ですとか、その結果についての考察も含めまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:06	出てきた結果を使って、どのように設計値を使っているのかといったところの検討部分も含めてですね、資料を拡充させていただきたいと思います。以上です。
0:22:18	規制庁の江崎です。石渡委員のところ、9.6でもうすべてそういう確認は済んでいるものは省略可能だとは思いますが、新たにこの工認の段階で取得、
0:22:30	したもの、そうしたものでは、その点6と同様に、
0:22:34	いわゆる許可と同様に、我々審査しなきゃいけないと思っています。そういった趣旨を踏まえて、きちっと資料は整理し、
0:22:42	また準備していただきたいと考えますのでよろしくお願いします。
0:22:48	はい。中国電力のヨシツグでございます。先に対応考えている資料の準備をさせていただきます。以上です。
0:22:57	規制庁の服部です。
0:22:59	1点補足させていただきます。
0:23:02	島根についてわあ、今回工認設計段階いわゆる詳細設計段階で設定する物性値というのがありますということで、
0:23:13	同じように詳細設計段階で物性値を設定しているようなサイトが、センコーにあるとすれば、そのサイトでどこまで深く、どこまで丁寧に、どこまで具体的に、
0:23:27	それらを切妥当性を説明しているか。
0:23:31	そこら辺もですね、ちょっと十分に調査をしていただいて、少なくとももうそれらの先行に比べて同等以上の説明をさせていただきはさせていただきたいと考えていますが、よろしいでしょうか。どうぞ。
0:23:48	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:23:51	はい。今、羽鳥さんおっしゃられた通り
0:23:54	工認段階で、有効力解析の物性値でございますとか
0:23:59	改良地盤等につきましても新たに設定をしているサイトウがあるのも、理解しておりますので、再度確認をさせていただきます、当社の島根の特徴を踏まえ、
0:24:10	改めて資料の方を作成してご説明させていただきます。
0:24:14	以上です。
0:24:16	規制庁の服部です。はい、わかりました。今の点について補足がなければ私からもう1点だけ確認をさせていただきたいと思います。
0:24:28	今回今の話というのは、もともと許可において、三条側の審査においてですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:36	防波壁のT型逆T擁壁の改良地盤については、3軸試験等による物性値を設定し、その物性値が確保されていることを確認する。
0:24:46	それによってそれをやってるということで、理解をされていて、それに関連することで1点。
0:24:55	逆T擁壁については、
0:24:59	防波壁については、
0:25:03	背面2、自主的な対策として、液状化抑制を目的とした、背面地盤改良を実施してる。
0:25:12	次一部一区、一部の区間で実施するという方針が示されています。
0:25:17	そここの一期浄化抑制を目的とした自主的対策というのはですね、結果的に、
0:25:27	今回
0:25:30	経営者がですね2000分の1を確保できない。
0:25:34	防波壁のT型擁壁に対してもう、
0:25:37	その経営者の抑制効果も同時に生まれると思います。
0:25:42	そこ
0:25:43	割れ規制庁側としてわあ、
0:25:47	実際に背面に自主的対策だとしても、
0:25:52	地盤改良される場所があるということは、
0:25:56	そののについてもですね、傾斜が、
0:26:02	事実上どれぐらいになるかというのを確認しておく必要があると考えています。
0:26:08	基本的に自主的対策になりますので、基本ケースですとかばらつきですとか、そういう基本的な評価にはならないと思いますが、
0:26:19	影響評価として、
0:26:21	そこら辺は確認しておく必要があるというふうに考えています。
0:26:26	特に、
0:26:27	一部の区間で地盤改良をしていますので
0:26:31	地盤改良をしていないところと地盤改良しているところですね。
0:26:36	傾斜ですとか変位の差が大きく出ようであれば、それはそれでまた悪影響にもなりかねないということで、
0:26:46	背面の地盤改良については、
0:26:49	悪影響というよりもむしろ良いかの影響が出るとは考えておりますが、
0:26:55	悪影響についても可能性はあるということで、
0:27:03	参考という形にはなろうかと思いますが、
0:27:07	その範囲についての、
0:27:10	有効力解析を用いた評価。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:14	確認影響評価を、設工認の段階で、
0:27:19	していただきたいというふうに考えていますが、中国電力側としてはこの考えに対してどう考えますか。どうぞ。
0:27:30	はい。中国電力の鹿島です。今おっしゃられた自主的な対策についてはですね、現在動的な試験等を実施してございます。こちらをそのまま経営者に対しても寄与できるものというを考えてございますけれどもおっしゃられるように、
0:27:45	相対的なギャップが出て負の影響が出ないかということも懸念されますので、取得した物でもですねそういった点チェックした上で改めてご説明させていただきたいと思います。以上です。
0:27:57	規制庁のハツリですはい、わかりました。それでもう1点だけ確認させてください。
0:28:02	これ許可でも多分確認してるかと思うんですけども、一般的に考えれば、そのようなギャップを生じさせないように、全体的に背面に、
0:28:13	地盤改良自主対策としてやるということも考えられると思うんですけども、
0:28:18	許可の段階では、下にシームがあって、安全率の余裕がないところの背面にあるということは理解をしているんですけども、
0:28:28	今のギャップとかの点を踏まえると、全体的にやるという考えもあろうかと思うんですけども、
0:28:35	その点についてできなかつたらできない、できないならできない、やれなやる必要がないならやる必要がないということでも結構ですけども、何か理由があれば、説明していただきたいんですけど、よろしいでしょうか。どうぞ。
0:28:51	はい。中国電力鹿島です。今おっしゃられた通りこちらの対策につきましてはシーム沿いの滑りの裕度が少ない範囲ということで、限定した対策となっております。
0:29:02	で、先ほど申しましたように今後ですね、こちらの物性を反映した会評価により、その影響があるかないか。そこを考えた上でですねもし仮に不具合の影響があるわけ。
0:29:13	とかなった場合はですねそういった対策も、次の段階で検討していきたいと思えます。以上です。
0:29:21	規制庁の服部です。はいわかりました。とりあえず
0:29:26	早めに地盤改良があることによって、
0:29:29	ところの日英評価も参考として、やっていただけるという回答だと思いますので、その点についてはよろしく願います。
0:29:39	どうぞ。
0:29:40	中国電力鹿島です。承知いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

